

第43回全国学童保育指導員学校西日本会場 (京都) 指導員学校ニュース第4号

ことしの指導員学校の会場は京都府京都市です！

2018年6月10日(日) ※時間、会場等は決定次第お知らせします

講座紹介のコーナー♪

ニュース3号に続き、今回は4つの分科会をご紹介します！
講座は事前申し込みの定員制です。
参考にさせていただき、早めに申し込みをしましょう♪



⑪アレルギーをもつ 子どもの理解

学童保育の生活のなかでは、おやつを食べたり、昼食を食べたり、掃除をしたり、外であそんだりといったことが日常におこなわれています。この中には、アレルギーによってそうした「みんなとおなじ」ことがしたくてもできない子どもたちがいます。アレルギー症状が命に関わる場合もあります。そんな子どもたちと生活するために、指導員がまずすべきことは、「アレルギーについて正しく学ぶこと、そして『みんなが一緒』な場面が増えるような生活づくりを実践していくこと、かな」と気付くための講座です。

⑨子どもにとってあそびとは

「学童保育はなにをするところ？」子どもたちに質問してみましょう。大方は「あそぶところ」と返ってくると思います。
なぜ子どもたちは「あそぶところ」と答えるのでしょうか。なぜ子どもたちはあんなに真剣にあそぶのでしょうか。「あそび」を通して子ども同士、子どもと指導員もつながります。さあ、大人も真剣に「あそび」を「勉強」してみましょう。

⑩つたえあい、気づきあう ～子育て支援・家庭支援～

学童保育を利用する保護者の多くは働いており、忙しい毎日を送りながら子育てをしています。悩んだり迷ったりしたことを話せたり、「おかえりなさい」と迎えられてホッとできたりする学童保育は、保護者にとっても大切な場所です。保護者と一緒に子どもを育てる、学童保育指導員の役割と保護者を支える視点について考えます。また、個別の配慮や社会的支援が必要な場合の方法も、正しく学んでおきましょう。

⑫子どもの発達を学ぶ - 応用編 -

学童保育には子どもの生活と、成長発達を保障する大きな二つの役割があります。6年間で心も体もひときわ大きくなる子どもたちは、一人ひとり違った道筋を歩いていきます。
発達の節目に寄り添いながら、子どもが自ら育つ力を発揮できるように伴走する指導員にとって、何度でも立ち返りたい講座のひとつですね！

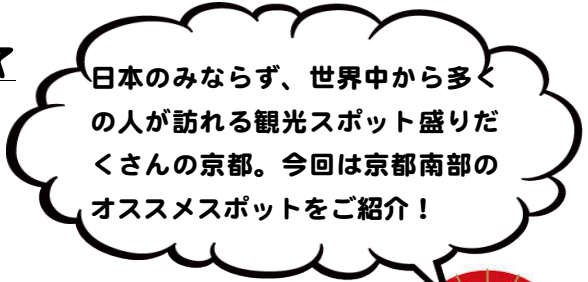
裏面もあります♪
京都の渋～い観光
スポット紹介☆





2018年4月22日(日)発行

☆観光スポット紹介☆



日本のみならず、世界中から多く
の人が訪れる観光スポット盛りだ
くさんの京都。今回は京都南部の
オススメスポットをご紹介します！

長岡天満宮

学問の神様として知られる、菅原道真公が大宰府に左遷されるとき名残を惜しんだ地として知られ、道真公が祭神として祀られていて、立派な境内です。

4・5月はキリシマツツジが見頃で、陽に照らされ真っ赤に染まる様子は圧巻です。残念ながら指導員学校はその時期ではありませんが、荘厳な境内を楽しみ、御朱印を頂くのもいいですね♪



京都府長岡京市天神二丁目 15-13
阪急長岡天神駅から徒歩 10分



平等院

コンパクトに見どころが詰まった世界遺産！日本人には馴染みの深い、10円玉に描かれている『鳳凰堂』。屋根の上の鳳凰や、阿弥陀如来坐像、その周りを囲むようにして架けられている雲中供養菩薩像など、多数の国宝を見ることができます。ミュージアムも新しく作られたそうです。ガイドさんのツアーでじっくり時代を感じてください♪



京都府宇治市宇治蓮華 116
(1)JR奈良線宇治駅から徒歩 10分
(2)京阪宇治線宇治駅から徒歩 10分

月桂冠大倉記念館

お酒好き必見！

伏見稲荷で有名な伏見の町のいたるところで見かける酒蔵は、伏見の象徴的存在です。その中でも、古い歴史を誇るのが『月桂冠の大倉酒造』。その本社近くに、土蔵造の建物を利用して造られた、大倉記念館が立っています。ここでは酒造りのプロセスを映像と展示パネルで解りやすくガイドしていたり、酒造りに使ったという道具などが展示されています。利き酒もさせてくれて、帰りには日本酒のみやげも♪

※ 団体での見学は要予約



京都府京都市伏見区南浜町 247
京阪本線中書島駅から徒歩 5分
伏見桃山駅から徒歩 10分



申し込み方法など詳細はこれから順次、ニュースでお知らせしていきます。続けて読んで下さい♪



【お問い合わせ】愛知学童保育連絡協議会 指導員学校 PT
〒456-0006 名古屋市熱田区沢下町 9-7-308
TEL: 052-872-1972 FAX: 052-308-3324
E-Mail: aichigakudou@gakudou.biz